

令和4年 第3回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【立田地区】

令和4年 第3回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【立田地区】

会議録

開会日時	令和4年12月	1日(木)	午後	2時00分
閉会日時	令和4年12月	1日(木)	午後	3時50分
場 所	立田支所	1階	第1会議室	

●立田地区

■出席委員

会 長	水谷 瀧 男
副 会 長	中野 俊 郎
委 員	高橋 和 希
委 員	中野 利 哉
委 員	照井 緑
委 員	岩間 彰 子
委 員	原 秀 一
委 員	浅野 忠 勝
委 員	伊藤 幹 雄
委 員	平野 英 明
委 員	野田たゑ子

■欠席委員

委 員	石黒 照 人
委 員	服部 惣一郎
委 員	吉次 章 浩

■事務局	教育長	平尾 理
	教育部長	三輪進一郎
	教育部次長	小島洋志
	学校教育課長	猪飼政和
	学校教育課主幹	吉田光男
	学校教育課課長補佐	坪井靖史
	学校教育課主事	伊藤尚記

■市長部局	企画政策部危機管理課長	大野敦弘
	市民協働部市民協働課長	丹羽久美

■傍聴者 4名

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 中学校の統廃合について

(2) 小学校について

(3) その他

4 閉会

(事務局)	1. 開会 開会宣言
(教育長)	2. あいさつ 本日は大変お忙しい中、平日にもかかわらず、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。 今日は、第3回の地区検討協議会となります。他地区においても、第3回を終了したところやこれからのところもあります。できるだけ、様々な方面からご意見をいただければと思います。 立田地区においては他地区と違い、老朽化や学区や通学など検討していかなければならないことが多いと思います。皆様方には、協議会案の評価やどうしていくのかご意見をいただき、中学校の統合について方向性をいただければと思っています。 たくさんのご意見をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。
(事務局)	では、水谷会長よりご挨拶をいただきますので、よろしく願いいたします。
(会長)	実質今日が2回目となりますが、前回もお話したとおり、愛西市全体の協議会の方から、地区検討協議会への申し送り事項をいただいております。それを中心に協議していかなければならないと思っています。 中学校の統合については、立田中学校は佐屋中学校へという形になっていますが、色々な問題があると思います。距離の問題等、具体的なことを決めていき、ある程度は、一つの方向性を出せればと思っていますので、皆様よろしく願いいたします。
(事務局)	では、議事進行に移ります。会長に議事進行していただきますので、よろしく願いいたします。
(会長)	3. 議事 それでは、議事に入る前に、第1回の全体会の議事録の承認をいただきたいと思います。意見等ありますでしょうか。
(事務局)	修正点について説明
(会長)	修正を含め、承認をいただきたいと思いますが、委員の皆様よろしい

<p>(委員)</p>	<p>でしょうか。</p> <p>訂正はしなくてもよいと思います。委員に関してふさわしいとか、ふさわしくないとかいう表現は、委員さんがそれぞれの立場で貴重な意見を出していただいている中、個人的な感情で、意見を遮るような発言、または、言論封鎖のような文言があるのは、疑問に思います。この表現については、これでよいのでしょうか。</p> <p>先の検討協議会で、ご自身が数学の先生で、社会の授業をやってくれと言われ、免許外指導を経験したとの貴重なお話をいただきました。ふさわしいとかふさわしくないとかというのが、非常に違和感があります。</p> <p>皆さんの合意が得られれば、この部分は、「わかりました」でよいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私が言った部分ですが、先の検討協議会の発言で、かなり佐屋側の発言で少数派をフォローできていなかったとの印象がありましたので、私も自由に意見を言わせていただきました。</p> <p>佐屋側と言うと、議事録を見ていただく方にわからないと思いましたが、少数派のことを考えていないような発言をされているという形にさせていただきました。あくまで個人の見解ですので、反対する必要はないと思いますし、そういう人がいるということをお知らせだけでもよいと思います。</p> <p>言論の自由に対して、隠すというのは、ふさわしくないと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>委員が訂正してくださいとお願いしたのでしょうか。それに対して訂正しなくてもよいのではないかとということですか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>その文言に対して、この場で言うのはどうかということです。</p>
<p>(委員)</p>	<p>立田の会議に佐屋の人がいるということを言いたいのでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>立田地区の検討協議会なのに佐屋地区の校長先生が入っています。地区の検討協議会なので、立田地区の校長先生が入っているのが、ふさわしいのではないかという思いから、発言させていただいています。</p>
<p>(会長)</p>	<p>この部分について、委員、いかがでしょうか。</p>

(委員)	皆さんがよければ、この表現でよいです。
(会長)	他の委員の皆様よろしいでしょうか。
(委員)	《全委員異議なし》
(会長)	<p>ありがとうございます。では、議事録について承認いたします。</p> <p>では、議事に入っていきます。今回は、現状についてご説明いただきました。今回からは、具体的なところで、立田中学校を佐屋中学校へということですが、一番の大きな問題が通学距離だと思います。</p> <p>地区検討協議会への申し送り事項にあるとおり、統廃合後の通学時間・距離の確認及び通学方法の検討をしますとありますので、ご意見をいただければと思っています。</p>
(委員)	愛西市としては、どうやって考えているのでしょうか。
(事務局)	愛西市としてではなく、協議会案を基に話を進めていただくことになります。
(委員)	最初の検討協議会でも反対意見が出ていたと思いますが、それでも、スクールバスとか具体的に決められていないと思うのですが、案はないのでしょうか。
(委員)	<p>それを協議するのが私たちの役目です。前回の検討協議会で、8 kmでも昔は通っていたとの意見もありました。しかし、今は、40℃を超える夏もあるし、立田は伊吹おろしもきついので、冬も寒いと思います。</p> <p>私は、スクールバスは出すべきではないかと思いますが、住所地において、希望選択制にすべきという発言もさせていただきました。南川並において佐屋中学校を選択された方への救済策も必要ではないかと思っています。ですので、包括的に具体策を協議していくのが、この会議だと思います。</p> <p>先の検討協議会は、ある意味、学校教育課は無関係です。専門家の皆さんが集まって、愛西市の教育をどうしていくかを取りまとめた案となります。そこには、私を含む保護者としての意見も入れさせていただきました。専門家の方は、やはり立田のローカルな部分までご存知ないので、それぞれの地区の代表の方に集まってもらって協議をしてもらうと</p>

<p>(委員)</p>	<p>ということで会議が継承されてきているので、スクールバスや通学圏、学区の区割りに関しては、教育委員会が意見を出して、それにアグリーするのではなく、私たち自身がゼロから作り上げていくつもりでいます。</p> <p>ありがとうございます。では、はっきり言って、統合に関しては、反対です。どう考えても子どもたちにとって負担が大きいです。</p> <p>スクールバスを出すにしてもすごく早く出なければならないことや自転車の方が早いのではないかとということもあります。かといって、自転車だと 30 分、40 分走っていくのは、危険だと思います。</p> <p>保護者の代表という立場から、色々なお母さんの意見を聞いてきましたが、反対の方が多い印象です。なにが一番かということ、距離の問題でした。規定の範囲内に入っていないし、安全面に関してなにも進まないまま、統合の話が進んでいる印象なので、統合自体反対です。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>この件に関わる資料を提示いたします。</p> <p>資料 3、資料 4 について説明</p>
<p>(委員)</p>	<p>資料 4 について提案させていただきました。今回の統合案で一番課題となるのは、通学距離だと思います。スクールバスを設置した方が良いのではないかと案も出てくると思います。</p> <p>私は、石田町に住んでおり、佐屋中学校の方が近いのですが、地図アプリで佐織西中学校までの距離を計測したところ 5.6 km でした。6 km 以内で十分通える範囲だと思ひまして、立田北部小学校の子どもは、佐織西中学校へ通うのが良いのではないかと思います。距離的には、佐屋中学校の方が近いのですが、佐織西中学校に通うとなると、国道を渡らない、踏切を渡らないというメリットがあります。その上で、資料 4 の試算をお願いしました。</p> <p>そうすると、すべての住所地で 6 km を超えない通学距離を設定することが可能です。石田町、宮地町、後江町は、佐屋中学校の方が近いので、この 3 町に関しては、希望選択制を導入すると良いと思います。また、希望選択制を導入し、佐屋中学校を選択した場合、立田北部小学校で住ごしてきた子たちと離れることとなりますので、立田南部小学校とも関わっていった方が良いと思います。そういう意味で、立田北部小学校と立田南部小学校を統合し、友達の輪が少しでも残るようにするイメージでいます。</p> <p>多くの保護者が反対されるのも分かります。学校教育課さんからの話で、統合することにどんなメリットがあつて、どんなデメリットがあつ</p>

	<p>てということや市民の皆様がなぜ中学校からなのかということ具体的 に子どもたちに差し迫った危機が見えていないと思います。厳しい言い 方をすれば、教育委員会の発信の怠慢であると言わざるを得ません。</p> <p>また、共産党さんがチラシをポストインで配っていただきました。た だ、そこには、子どもたちに差し迫った危機というものがまったく目に 見えませんでした。政治のプロがその問題をほっといて、ただ反対して、 子どもたちに問題が起きてきたときにどうしてくれるのかという思いも あります。もっと効果的に、この危機感をちゃんと伝えていかないと本 当に大変なことになると思います。</p> <p>委員の皆様で、中学校の子どもたちにどんな危機が差し迫っている か説明できる方はお見えになるのでしょうか。分かりやすくいうと、市民 の皆様にご伝えることができるかだと思います。今までの資料は、行政の 文章としては良いと思いますが、一般の市民には伝わらないというのが もどかしいと思いました。子どもたちのことを考えたら、宣伝のプロに お願いしても良いと思います。あとで、なぜこんな状態にしてくれたん だと訴えられてしまうと思います。</p> <p>私の提案に対して、ご意見をいただければと思います。</p>
(委員)	<p>立田北部小学校区の全部が直線距離ではなく、通学距離で 6 km 以内に入 るのでしょうか。</p>
(委員)	<p>地図アプリを使用し、最短ルートを取るとそうなります。</p>
(委員)	<p>葛木町の方もですか。</p>
(委員)	<p>葛木町の方が近くなると思います。</p>
(委員)	<p>堤防の方もですか。</p>
(委員)	<p>堤防の方は、三和町となり、立田南部小学校区となります。そこから ちょっと北が後江町となります。6 km 超えても数百 m だと思います。</p> <p>この案が先の検討協議会の案を凌駕できるのであれば、八開地区、佐 織地区にも伝えていただきたいと思います。</p>
(会長)	<p>全体の協議会の中でも出ておりましたが、立田地区の早尾町、葛木町 等が 6 km を超えてきてしまいますが、立田北部小学校区を佐織西中学校 へという話でした。</p>

<p>(委員)</p> <p>(委員)</p> <p>(委員)</p>	<p>他の委員の方でご意見等ありますでしょうか。</p> <p>小学校は一つになり、学区が別れるというのが気になります。距離のことを言えば、福原地区や西船頭平も佐屋中学校まで 6 km以上あると思います。立田中学校へは、今でもそこから 6 km以上かけて通っていると思います。早尾町南川並でも同じ円の中に入るくらいだと思います。立田の小学校区が分かれて違う中学校に行くというのは、どうかなと思います。立田中学校の子どもは、佐屋中学校へ行くというのが良いかなと思います。</p> <p>自分たちは、立田というのが、一つである方がしっくりきます。子どもの通学距離は、確かに真ん中で別れた方が近いと思いますが、小学校の子が別れて佐屋中学校と佐織西中学校へ行くのが可哀そうな気がします。</p> <p>私の妻が大きな小学校の出身ですが、距離の問題で半分はこの中学校、半分はこの中学校という風に自然に二つに別れるそうです。私学の小学校も多数存在しており、小学校からみんなそれぞれの中学校に進学することに違和感はなかったと言っていました。</p> <p>私も中学生のときまで立田村でしたが、社会の授業のときに、村としては南北に一番長い村だったと当時言われたことがあります。しかし、私の子どもたちもですが、愛西市として育ってきています。旧立田村にどこまで縛られなければいけないのかなと思います。立田の市民大会になったときに集まれるか不安としてはありますが、統合する小学校を残すことで歴史も含めカバーできないかなと思います。</p> <p>小学校の話をするのは、この先どんどん小学生が減っていく中で、先延ばしにしたときに立田村から小学校がなくなる恐れがあるのではないかという不安があります。私が提案している佐屋中学校や佐織西中学校への統合案をベースにすると立田南部小学校は、佐屋西小学校へ、立田北部小学校は、草平小学校に統合される可能性があります。さすがに立田村出身の私としてもそこまではと思います。ですので、早いうちから小学校を守るために統合した方が良いと思います。</p> <p>本当にそうだと思います。大賛成です。</p> <p>選択制という話がありました。例えば、石田町の中で、この年度のこの子は佐屋中学校へ、この子は佐織西中学校へという風になるということでしょうか。</p>
-------------------------------------	--

<p>(委員)</p>	<p>そうなります。中高一貫校に進学する子どもたちも出てくるので、私たちが育ってきた小中学校の進学とイメージが変わることになると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>毎年変わるといのは不思議な感じがします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>もしくは、基本を作った上で、越境就学を許すような形、許可制のような形も良いと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>早尾町南川並も草平小学校に行っていると思いますので、前例はあると思います。ただ、毎年バラバラだと収拾が付かないような感じがします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>収拾を付ける意味があるのでしょうか。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>今、色々な方法で周知をしておりますが、さらに周知をしなければならなかったと思います。</p> <p>中学校は教科担任制ですので、教科の専門家がないのは、あり得ないと思っています。専門家が教えるのとそうでないのでは、明らかに差があると思います。中学校に関しては、厳しい状態だと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そこをもっと具体的にアピールしてほしいと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>例えば、教える内容が教科書の範囲を出れないと思います。技術になると1週間に1時限から数時限となります。1年生から3年生から各1クラスでやると時間が余ってしまいます。そうすると他の教科を教えることとなります。</p> <p>これは、子どもに責任はありませんが、学校運営上、先生方はかなりの負担感を感じてしまいます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>それは、先生側の意見だと思います。その教育を受ける側の意見としては、社会の授業を数学の先生に教えてほしくないと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>技術科は、全体的に先生の数足りていません。これからのプログラミング教育に関して、統合した場合、専門の先生に見てもらえますので、子どもたちの潜在能力が引き出されると思います。</p> <p>また、中学校になると受験があります。ですので、受験科目に重視を</p>

(委員)	<p>置きがちなのですが、芸能教科と呼ばれる音楽や美術や体育も大切にしなければなりません。体育にしても陸上の専門の先生が教えると、潜在能力が引き出され、県大会へ出場することもあります。やはり、専門科目の先生が必要だと考えます。</p> <p>そして、小学校と中学校では、発達段階が違います。小学校は、ある程度アットホームな部分が必要だと思います。しかし、中学校は思春期になって、色々な人間関係の軋轢が生じてきます。それは、自分で感じながら、咀嚼しながら、成長していかなければいけません。ですので、中学校は早くそういった環境にしなければなりません。</p> <p>今までの立田中学校や八開中学校と比べて、今後の中学校は、人数が全く違います。皆さんが立田中学校を卒業されたときは、1クラスの人数が10人ではなかったはずです。</p> <p>我々が心配しているのは、本当にこのままで良いのかという思いがありましたので、皆様方に提案をしている状態であります。</p> <p>お手元の資料にあります、今年生まれた立田南部小と立田北部小の子は、合わせて16人となります。これから増えていけば良いですが、減ってきたときに、当時の教育委員会の怠慢を指摘されるのは明らかです。皆さんとともに現状を踏まえ、将来を見据えて考えていただきたいと思えます。</p> <p>今の子どもたちのこともですが、これから生まれてくる子どもたちのことも念頭に入れてご議論いただきたいと思えます。</p> <p>選択制の話もありました。これは、メリットとデメリットを念頭に入れていただきたいと思えます。選択制には、5つぐらいのパターンがあります。愛西市全域で好きなところに行って良い自由選択制、立田地区の中では、自由に選択できる選択制、特別にこの学校には行って良いとする特認校制度のパターンなど、他にもあります。選択制のメリットは、自分の好きなところへ行ける、近場に行けるメリットがあります。デメリットとしては、地域が分断されたりする可能性があります。例えば、地域内の子ども10人の内、半分が違う学校へ行ったとすると、地域の行事に参加しづらいということが報告されています。そういったことも含め、慎重に検討しなければなりません。しかし、以前会長がおっしゃったとおり、将来的なことや立田地区ならではのメリット、デメリットを考えながら、皆様には検討していただきたいと思えます。</p> <p>今、立田中学校でなんの教科か分かりませんが、十四山中学校で教えている先生が教えにきていると聞きました。先生の移動はできないのでしょうか。</p>
------	---

<p>(事務局)</p>	<p>例えば、プログラミングの先生が愛西市に何人かいる場合、今日はこの学校を全学級教えてしまうのであるとか、その先生の負担をかけない程度に学校の掛け持ちをして、専門的な授業が教えられるのではないでしょうか。</p> <p>固定の先生は固定して、移動できる先生は移動してもらえれば良いのではないかと思います。</p> <p>学校には、一日いる正規の先生と非常勤講師で週十何時間働いている先生がお見えになります。</p> <p>技術や家庭科であるとかは、週の中での授業時間が非常に少ないため、小規模の学校では、非常勤講師で来ていただいているのが現状です。非常勤講師の方も生活がありますので、週十何時間では生活ができないということであれば、他の学校でもという形となります。</p> <p>一番良いのは、非常勤講師の方も一日学校にいてということだと思いますが、そうでない場合は、例えば、月、火と立田中で教えて、水、木は十四山中で教えるということをやってみる方もいると思います。</p> <p>ただ、講師の人数が足りていないのが現状です。特に技術や家庭科は、教員が少ないです。学校は、そういう方が確保できないと先程から話が出ている免許外の教科を教えることをせざるを得ない形となります。</p> <p>それが、中学校の規模でいくと、3クラス、4クラス以上あれば、正規で配置されます。配置されない学校は、講師に頼るしかない。けれども、講師も今年は来てもらえたけれど、来年もその講師に来てもらえるかの保障ができないこととなります。例えば、その講師が立田中で十時間働いているけれども、ある学校が空いて、そっちは二十時間できるとなると、講師はそっちに行ってしまう可能性があります。そうするとその学校は、講師を失ってしまい、その教科の専門科がいなくなってしまう。ただでさえ少ない人数の教科なので、どの学校も欲しいので、いなくなってしまうと、その学校は免許外の先生が教えることになってしまうというのが現状です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>専科教員が置けないということに関しては、先の検討協議会の第4回のときに愛西市で予算組んで先生を配置すれば良いという意見を言いました。そうすると、先生がいないという意見が多かったと思います。</p> <p>資料1、2を見ていただくと、今後10年間の数字をいただいています。ただの数字の推移を見るだけだともったいないと思います。将来働き手が減るということを示してもいます。私は、経験上こういった数字を見慣れています。10年、20年後の教員の採用の倍率はどうなるのでしょ</p>

	<p>うか。</p> <p>共産党さんが、愛西市独自で教員採用試験をやってくれと言っていました。共産党さんが、愛西市独自で教員採用試験をやってくれと言っていました。人口に対して、先生の数も減っている、働き手の数も減っている中で、学校の数維持しようというのはどうなのでしょう。私が愛西市の経営者だったら、厳しい言い方をすれば、破産、未来がないと思います。</p>
(委員)	<p>私も前回の検討協議会に参加していました。八開地区の方が免許外の先生に教えてもらって、今まで困ったことがないという話を聞いていました。</p> <p>そもそも保護者が反対する理由というのが、なぜなのかと考えなければなりません。統合してほしいという要望が年間学校教育課にどれくらいあるのでしょうか。</p>
(教育長)	<p>統合については、平成 28 年に立田地区と八開地区で一緒にしようとしたときは、人数が少ないのは、まずいと言った意見もありました。</p> <p>統合も南北ではなく、立田は、名古屋に向かって行く生活圏があるから、佐屋の方へ、八開も佐織の方へという意見がありました。そのときから東西へという意見が出ていました。</p> <p>少数派として、早く統合してくれとの声もありました。なかなか声を上げづらいという意見もありました。</p> <p>すべてがすべて反対でもないし、賛成でもないという感じでした。</p>
(委員)	<p>教育観点から、適正規模を考え、適正規模適正配置を行ったが、こんなにも保護者の方が反対されるのは、適正規模にも適正配置にもなっていない案があるからだと思います。</p> <p>前の協議会で事務局に作ってもらったとき、永和小と市江小を一緒にするとか、佐屋西小、立南小、立北小を一緒にするという検討がまだされていないのに協議会案を出したので、反対が多いのだと思います。</p> <p>今回の資料で海部管内の公立小中学校のアンケートに児童生徒が育つ上で望ましいと思う学級数ということで、先生たちは、4～5 学級とあります。今の協議会案だと 6 学級となってしまうので、反対すると思いますので、もう少し、保護者の意見を聞かなければなりません。</p> <p>適正配置についても国の基準で 6 km以内というのがあるので、原則 6 km以内であるべきだと思いますが間違っていますか。</p>
(教育長)	<p>原則、そうなります。</p>

<p>(委員)</p>	<p>色々な意見があった中で、国の基準通りできないのであればできないと丁寧に地区検討協議会でも説明していかないといけないと思います。そうしないと保護者の理解を得られないと思います。</p> <p>まずは、適正配置になるように検討し、できないのであれば、スクールバス等を考える必要があると思います。その中で、学校区分けも考えていく必要があると思います。</p> <p>最終的に色々な意見がある中で、誰の意見を尊重するのかという、教育者は教育の観点から意見を言いますし、保護者は保護者としての意見を言いますし、地域の方は地域のコミュニティや防災拠点としてのことを言うと思いますが、やはり保護者の方の同意を得られないかぎり、この案で行くのはまずいのではないかと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>委員にお聞きしたいのですが、保護者の皆さんは、中学校での教育の危機に関してご存知だと思いますか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>その点に関しては、学校教育課が十分説明をされていないと思います。そういったこともあって、私も保護者代表として来ていますが、自分の意見が本当に保護者の意見なのかということをお問自答してやってきています。</p> <p>ですので、今回、保護者の方が統合に関してどのように思っているかを立田北部小の方は、アンケートを取りました。賛成派、反対派ではなく、皆さんがどう思っているかという意見を次の会で披露し、聞いていただきたいと思います。ここで決めるのではなく、もう少し声を聞いてほしいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私も意見が一緒で、教育委員会にはもっと情報を発信してほしいと思います。私たちの検討協議会のホームページの閲覧数を教えていただきましたが、1日平均10件もないということです。ホームページによる情報発信というのは良いとは思いましたが、アクセスされていない状況です。1ヶ月すべて足しても300件です。同じ人が2回見たら2回とカウントされます。これは、効果的ではないということが良く分かります。</p> <p>このまま進めると置き去りになってしまいます。保護者の意見を尊重していただくのも良いのですが、最終的に責任を取るのは教育委員会ですが、責任の取り方として、やる、やらないということだけではないはずで、しっかりと住民に周知した上でやらないと、10年後にみんな聞いていなかったという状況になってしまいます。それは、誰も望んでい</p>

	<p>ないことなので、丁寧に丁寧に説明をして、Youtube を利用しても良いですし、細かい情報発信をすれば、立田の皆さんに理解してもらえると私は思います。</p> <p>分かっていないから、とりあえず変わるのが怖いのだと思います。皆さん守りから入ります。しかし、守っていると失うものもあると思います。ここから先は、時間をかけていただきたいと思います。もしくは、時間がないのであれば、どんどん広告を打ってください。数を打つか時間をかけるかだと思います。</p> <p>私も自分がしゃべれる保護者の方々だけの情報になりますが、皆さん知らない方が非常に多い状況です。私が委員に選ばれたと知っている方は、なぜあなたのかと言われていました。私一人の意見が立南小の母親全員の意見だと皆さんに見られていて、不思議な感じがします。私一人ではカバーしきれないと思いました。遠くなる方もいれば、近くなる方もいるので、賛成、反対と色々な意見があります。</p> <p>皆さん知らなすぎて何を問題にしたら良いか分からないし、何を考えたら良いのか分からない状態です。小学校のことを検討すれば良いのか、中学校のことを検討すれば良いのか、地域のことなのか、どこまで視野を広げなければならないのか。中学校のことだけであれば良いという方もみえますし、防災拠点がなくなるのではないかという方もいます。また、そもそもこの地区は、家が建たず、土地も買えないのが人口が減っていく理由の大元だと思います。愛西市自体が何も対策を取っていない気がしています。農地ばかりを守っていますが、運営していく人がいなければ守っていても意味がないと思います。教育とは話が逸れてしましますが、どこから考えていけば良いのか分かりません。</p> <p>あと、佐屋中学校に統合という 1 案しかないですが、他の案で、中学校は立田へであるとか、先程の立田を南北に分ける案であるとかあると思います。たった 1 案だけで決めろというはいかがなものかだと思います。選択肢がもっとあっても良いのではないかと思います。私は、佐屋中学校を分けて、佐織西中学校も分けて、中学校や小学校、防災の拠点となる学校が各地区にあれば良いと思っています。</p>
(委員)	<p>最初の計画で立田中学校に八開地区を統合して、小中一貫校をとの話でした。そのときに説明会をかなりやったと思いますが、八開地区は、かなり説明会に参加されたりしていたと思います。立田地区においては、10 人に満たないときもあったと思います。ということは、自分のこととして、捉えていなかったと思います。八開地区の方々、学校がなくな</p>

	<p>るということを肌で感じて、どうすれば良いのかということで意見を集約させたと思います。</p> <p>立田地区の人は、立田中学校に小中一貫校が出来るというぐらいの楽な気持ちで説明会に行かなかったのだと思います。今回は、自分のこととして、対応しないといけない状況にあるわけです。</p> <p>先程、委員がおっしゃったように時間をかけるか、情報をたくさん発信するかということでしたが、やはり、時間はかけれないと思います。この地区協議会の前に協議会があり、老朽化の委員会もあり、順番に重ねてきて、最終段階に入っているので、時期はきていると思います。今、教育に関する資料を見て、なるべく早く手を打たないと行けないと委員の皆さんには分かっていただけたと思います。</p>
(委員)	<p>先の検討協議会でも地区への申し送り事項をする際に、選択肢を残すかどうかについての議論が最後にありました。</p>
	<p>全部地域に丸投げするのは、ある意味無責任ではないかという意見もありました。専門家の皆さんが協議を重ね、愛西市の将来を見据えて、もっとも最適だとする解を案として出していただきました。立地に関することや通学に関することに関しては、地区に一任するという文言でいただいています。</p> <p>私も情報発信をしてほしいと意見を出させていただいていますが、この地区協議会でもある程度意見を集約した形で情報発信するのか、集約する前に危機感を伝える必要があるのかというのが私も迷っています。委員がおっしゃったとおり、私たちが決めて良いのかというのは私も思いますし、だからといって、皆さんどうぞと意見を聞いて決めるというのも何か無責任なように感じています。</p>
(委員)	<p>收拾が付かなくなると思います。</p>
(委員)	<p>まさにその通りで、現実的に收拾が付かなくなってしまうと思います。なので、一つの案として皆さんの賛成意見と反対意見をぶつけ合いながら、これが一番ではないかということで、一生懸命協議しましたということをお伝えする。</p> <p>案については、後出しでも良いと思います。冒頭に教育の危機がありますので、それを差し置いて統合の話はないと思います。誰も統合したくないです。時間もかかって、大変で、神経を削って、お金も使って、そのままが楽だと思います。そこに責任を持って、未来のために考えなくてははいけません。私は、子どもを育てていますが、その先の孫を育て</p>

	<p>る思いで話し合いに参加しています。</p>
(委員)	<p>私も子どもが学校に通える範囲になくなってしまったら、もう家に戻ってこないのではないかと不安です。現に、産業廃棄物の置場が増えていっている気がしています。家を建てる、土地は買えないのに産業廃棄物施設は、土地が買えるのかと思いました。</p>
(委員)	<p>それを管理しているのが、県であったり、国であったりするからだと思います。</p>
(委員)	<p>現役の子どもを育てている方の意見が多いと思いますが、私たちの代だとちょうど孫の世代となります。私たちの代は、この話がひと言もでないです。ですので、もっと広げていかないといけないと思いました。</p> <p>商工会でも女性部が4つありますが、なかなか1つになりません。何でも良いところ取りをして、会議や行事をやってもまとまらないので難しいです。女性部で会議があったときにこういう話が今盛り上がっているけどということで、皆さんの意見を聞いて来ようと思います。</p>
(委員)	<p>若い方は、学校で聞けるということですが、学校でこの話をしようとしても一切学校は協力していただけません。</p> <p>皆さんに話せる場で出来ないというのは、進めていこうとしていないと思います。別に学校で話をていけないわけではないですよ。</p>
(教育長)	<p>私たちが話を聞きに来てほしいという場合は、地区説明会だけとなります。ただ、話を聞きたいという要望があれば、時間の許す限り現状をお話するという事は前から言っていることだと思います。</p> <p>P T Aの集まる場に来て、説明をしてくださいと言われれば、我々も喜んでお邪魔して話をしたいと思います。</p>
(委員)	<p>この協議会のやり取りを見て参加してほしいということで、5人ではなく、100人聞けるような会場でやることは可能ですか。時間も1時から3時で終わるようにお願いできますか。</p>
(委員)	<p>僕みたいに賛成の意見があるから、反対の意見も言える、反対の意見があるから、賛成の意見が言えるので、良い案が生まれると思います。役割があるから、討論できると思います。</p>

<p>(教育長)</p>	<p>現在、地区検討協議会は協議中となりますので、ここまでの協議会案までの経緯については、公になっていますので、お話できます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>それを学校で保護者が集まっている中でしゃべっても良いですよ。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>公になっているものなので構いません。</p>
<p>(委員)</p>	<p>それを校長先生に言ってもPTAとしては、関われないと言われました。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>これは分かっていたきたいのが、佐屋小学校の校長先生の話もありましたよね。非常にデリケートな問題で、地元の地区の小中学校の先生が統合について話をすれば、取り方によっては、賛成派、反対派と捉えられてしまいます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>先生方に協力いただくのではなく、説明する場を作っていただきたいと思います。今協議会でこんなように進んでいますというようなことを話させてほしいというだけでも、学校は関われないと言われます。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>その件につきましては、どのように話が進められているのか分かりませんので、回答できません。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そのような雰囲気を感じたので、話せないと言えないとお伝えできないと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>現在進行中のことに関しては触れられませんが、協議会案までは出向いてお話することはできます。 協議会の委員さんがお話していただいても良いですし、専門的なことは、事務局の時間があればお伺いしてお話できればと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そうすると、やはりこの協議会で一定の案を固めてからの情報発信でないといけないと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>例えば、スクールバスの提供の仕方でも、立田ではこのぐらいの距離、他はこのぐらい距離、いずれは小学校も関わってきます。そういった部分の調整は、我々となります。この協議会は、最終決定機関ではないので、方向性をお示しいただきたいと思います。その後パブリックコメン</p>

	<p>トもこちらでやります。</p> <p>ただ、委員のおっしゃられるとおり、いつまでもこの問題を引っ張るわけには、子どもたちのためにもいかないと思います。ですので、どんどん情報発信をしていかなければならないと思っています。良い意見をいただいたと思います。</p>
(委員)	<p>地区検討協議会の案を受けて基本計画の骨子が出来たら、パブリックコメントを実施するのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>地区説明会を行ってからとなります。</p>
(委員)	<p>地区説明会をして、その後にパブリックコメントということですね。それで充分だと皆さん思われますか。パブリックコメントは、皆さんの意見を広く聞く行政手続きだと思います。</p>
(委員)	<p>保護者側に考える時間が欲しいと思います。案を提示されて考える時間がないと意見が言えないと思います。</p>
(委員)	<p>地区説明会の前に保護者説明会を実施するというのはどうでしょうか。</p>
(教育長)	<p>前は、保護者説明会と地区説明会を分けて行っていました。保護者説明会も行い、地区の説明会も行いました。</p>
(委員)	<p>保護者意見交換会というのでしょうか。</p>
(教育長)	<p>保護者説明会で、質疑応答はありました。それを意見交換ということで進めていました。</p>
(事務局)	<p>地区検討協議会として、お話のあった保護者への説明が出来ていないのではないか、ホームページも見られていないのではないかという意見が出ました。もし委員の皆様で協議会案までの地区説明会を行ってほしいという要望があれば、こちらとしても実施させていただきたいと思います。</p>
(委員)	<p>今回、地区検討協議会で提案している内容については、説明しますか。</p>

(事務局)	検討中のものは、説明いたしません。
(委員)	説明会も大事ですが、もっと気軽に意見を交わし合える環境でお願いしたいです。
(教育長)	おっしゃることはとても分かります。私も経験上、公の場で自分の意見を言うのは難しいと感じています。
(委員)	自分たちでやって良いのでしょうか。共産党さんは、この問題を取り上げてチラシを配っていました。反対意見ばかりだと不公平に感じ、情報が正しく伝わらないと思います。 自分なりに解釈したチラシを作って良いものなのでしょうか。勝手にやって良いのでしょうか。
(教育長)	そちらに関しては、自由となります。
(委員)	共産党さんではない方から積極的な周知がありません。市長さんすら関与していないと思います。
(委員)	市長さんは、そんなことないと思います。私は、直接会いに行きましたが、反対が多いのであれば、練り直さなければいけないし、市民の方の意見を聞かなければいけないとおっしゃっていました。 地区の議員さんもこの問題に対して、すごく気にしています。発信していないだけで、色々考えて見えると思います。
(委員)	考えてもらっているのは良いのですが、問題を伝えるのも役目なのではないかと思います。
(委員)	素人では分かりませんが、言っていけない雰囲気があるのかなと思います。タイミングを見計らっているような気がします。
(教育長)	委員のお話で、個人的に聞きにきてもらっても良いと思います。今までも私は、小グループでも話をさせていただいております。やはり、たくさん見ると、言葉を選びながらとなりますので、なかなか心に入ってこない話しかお互いできないと思います。
(委員)	私たちが受け取っている感じを皆さんに伝えない方が良いですか。

<p>(委員)</p>	<p>私が娘に中学校のことを聞かれたら、何も決まっていなと思います。なぜなら、案だからです。ただし、将来こうなるということを伝えていきます。</p> <p>小学校の先生から協力を得られないということでしたが、小学校を使うことに協力を得られないのか、先生はこの問題に関与できないというスタンスなのでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>先生がこの問題に中立であることは分かります。だとしたら、私たちがアンケートを配るのには、協力してほしいですし、行事のときに説明する機会がほしいといった場合にも協力してほしいです。</p> <p>私たちも賛成反対を伝えるのではなく、今こういった状況ですよと保護者に広く伝えたいだけなので、ご協力いただきたいと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>校長先生方には、該当校にあたりますので、当然情報収集はしてもらうように伝えていきます。自分だけでなく、学校そのものの信用問題になるので、気を付けるようにとっています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>立田中学校の現状において、不登校の子もいると思います。その保護者の方も学校の先生に負担をかけていると負い目を感じている方もいると思います。私は、学校評議員として4年間立田中学校を見させていただいていますが、ちょっとずつでも通えるようになってきている子が、統合することにより、また不登校に戻ってしまわないか心配です。そういった子のケアを教育委員会にはしていただきたいと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>不登校の子は、全国で24万人いると言われていています。このことに関しては、経験だけで申し上げるのが難しい問題です。人それぞれの事情や症状があったりする悩みがあると思います。やはり保護者の方々の意向をしっかりと確認し、安心していただく必要があると思います。</p> <p>不登校の理由として、小規模だから良くて、大規模だから悪いという理由だけではありません。文部科学省が言うには、小規模の話で恐縮ですが、人間関係が固定されてしまって、ずっと苦しい思いを6年間、3年間しなければならぬことになります。大きな学校は、人数が多いことによる問題は正比例して出てくると思います。ただ、小さくてほのぼのした学校も良いのですが、小さくなってしまうと、クラス編制もできない、逃げることもできないという状態になります。保護者同士もお互いに知り合いで、非常に苦しいという報告を聞いたことがあります。</p>

(会長)	他にご意見等ありますでしょうか。
(委員)	<p>私が出した統合案に関して、ご意見いただいて良いでしょうか。私の提案に対して問題があるのか、お聞きしたいです。</p> <p>また、小学校の統合にまで提案をしますが、スクールバスについても、立田南部コミュニティセンター、立田北部コミュニティセンター、統合されたあとの立田南部小学校と立田北部小学校の跡地にスクールバスの停留所を設けるのはどうかということも提案させていただきたいです。</p> <p>案は、問題を認識して、作っておいて良いと思います。案だけ先に走ってしまうのが大問題です。前提とする背景や問題点があって、その案は作っておかないといけないと思います。</p>
(会長)	<p>まとめさせていただくと、全体の協議会で提案された案で、佐屋中学校と立田中学校が統合する案が出ています。それを立田地区の検討協議会でどうするかという話です。</p> <p>この案に対して、立田南部小と立田北部小がすべて佐屋中学校へ行く案、立田北部小は、佐織西中学校へ行って、立田南部小は、佐屋中学校へ行く案、立田北部小の中で佐屋中学校へ行く子、佐織西中学校へ行く子を選択できるという案があったと思います。</p>
(委員)	<p>永和小と市江小を統合し永和中、佐屋小のみで佐屋中、佐屋西小と立田南部小、立田北部小を統合し立田中という案も追加でいただきたいです。</p> <p>前回の協議会で作っていただいたのですが、適正規模にならなかったもので、会議資料にはなっていませんでした。一度、会議で検討していただきたいと思います。</p>
(委員)	私も佐屋地区を解体して、永和地区で一つ、立田地区で一つ、佐織西中を解体して、八開地区で一つ、佐織地区で一つという校区分けして考えていただきたいです。
(会長)	すみません、それでは、スタートに戻ってしまいます。
(委員)	では、各地区に小学校と中学校を1つでも何か残す案をお願いします。
(委員)	統合に反対なのですが、そのまま残せる案は検討できないでしょうか。

<p>(教育長)</p>	<p>本当に幅広く意見があると思います。そういうことを含めて、4地区での意見を統合して、愛西市としてのビジョンで説明会に臨みます。</p> <p>そのときに、こういった議論がなされましたということをお伝えしなければいけないと思います。皆さんにどうされますかというのは、できません。教育委員会が提案をするという形になります。</p> <p>また、情報として、1つの小学校から別々の中学校に進学することは、近隣自治体でも事例としてありますので、可能であることをお伝えいたします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>それが出来るのであれば、なぜ立田地区だけなのかと言われる地区の方が多いと思います。それであれば、愛西市全体でやった方が良いと思います。</p> <p>例えば、市江小学校に通われている方で、永和小学校の方が近い場合は、そちらに行った方が良いと思います。</p> <p>ですので、立田地区だけそれをやると同意を得られないと思いますので、愛西市全体でやった方が良いと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>それに関しても一つの方法だと思います。もう一つ意見として出たのが、保護者の意見、地域の意見を聞かなければいけないということでした。我々委員として、少しでも情報を発信していかないといけないということでした。学校のPTAの皆さんにお話したりすることをやっていくと良いのかなと思います。そういう場に教育委員会には来ていただいて、少しでも皆さんに周知していただくのが大事だと思います。</p> <p>地区説明会に関して、4地区合わせた意見で実施するとのことでしたが、立田地区だけでも前もって行ったらどうかという意見がありました。この件について、地区の協議会としてお願いしていきたいと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>要望があれば、出来るだけお応えしていきたいと思います。ただ、日程等の調整により、実施できない場合もありますので、お約束はいたしかねます。</p>
<p>(会長)</p>	<p>この協議会の皆さんから意見が出ていますので、是非実施していただきたいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>地区説明会というのは、愛西市全体で実施するのですか。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>地区ごとに行いますが、内容は、愛西市全体でまとめたものについて説明することになります。その説明会を今年度中に実施したいと考えております。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>例えば、立田南部小と立田北部小の保護者に集まっていただいて、説明ということも良いのではないかと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>色々なご意見をいただきました。うまくまとめることができませんが、委員一人一人が情報発信をしていくことと、立田地区としての説明会を開催していただきたいということを、今日の会のまとめとさせていただきます。</p> <p>(3) その他について事務局より説明がありますでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>次回の地区検討協議会の日程をお伝えいたします。第4回の立田地区検討協議会は、12月21日(水)午後2時からを予定しておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>これをもちまして、第3回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会【立田地区】を終わります。</p> <p>4. 閉会</p>